

患者児童 H7N9 感染を未だ確認できず 鳥市場を閉鎖

新浪广东 gd.sina.com.cn 2013-08-13 07:34 南方都市报

新型インフルエンザに注目

広東省発の H7N9 鳥インフルエンザ患者の病状未だ好転せず、子供は再発熱なし

広東省で初のヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ感染者が出た。患者(FT#136)は、陳さん 51 歳女性で、惠州博羅県横河鎮農貿市場で家禽の屠殺工作に従事しており、8 月 9 日夜に広州医科大学呼吸病研究所にて治療を受けた。昨日午後、省衛生庁は広州・香港・マカオ地区ヒト感染 H7N9 インフルエンザ予防治療交流会議を開催した。省疾病管理センター (CDC) の林錦炎副主任は、これまでのところ、患者の子供は、ウィルス検査が全て陰性となっており、胸部 X 線や血液には異常が見つかっておらず、感染しているか否かを明確にすることができていないのもう少し観察を続けねばならないと語る。

患者の病状はいまだ明確な好転には至っていない

鐘南山は、『現時点での病状には) 明確な好転はみられてはいないが、明確な悪化も見られない。患者の肺部に急性線維症が出現し、急速な改善は期待し得ない、現在キーとなるのは、保護性の人工呼吸法を取っていることだ』と言う。『保護性』とは、一方で彼女に空気を送り、他方で、パラメータ (変数) に注意をしなければならぬということであり、あまり急激な力を加えるわけにはいかず、その意味で経験豊富な ICU 医師が必要となるのだ。

タミフル製剤治療を継続使用による改善を図るべきか? 鐘南山医師は、『医師は絶えず患者の血清と気道分泌物のウィルス負荷をチェックし続け、もしウィルス量がいっつもでも多い場合にはペラミビルの使用を考慮せねばならない。現在、病人の状況は相対的に低いレベルで安定しており、それ故に我々は彼女の治療方法を急に変えることはしたくない』と語る。

ペラミビルの最大の長所はタミフルと同様に、ウィルスのコピー (複製) を抑える点にある。鐘南山は、この薬は世界でも大変に使用例が少ないため、使うに当たっては慎重でなければならないと語る。

国民が注視している、患者の子供の感染有無について、省 CDC の林錦炎副主任は、これまでに患者の子供からは一陣の発熱が見られており、それ故に患者の濃厚接触者中の重点観察対象となっており、医師たちは定期的にその胸部 X 線や血液及びインフルエンザテストの結果に注意を払っている。これまでのところ、ウィルス検査の結果は全て陰性で、胸や血液にもまた異常が見られない。林錦炎副主任は、「とはいいいながら、感染しているか否かが明確にはなっておらず、更なる観察継続が必要である」と語る。

医療保険払戻し後でも救助申請は可能

前日の省政府の会議上で、林少春副省长は、「患者は既に医療保険を購入しており、統一医療保険請求に組み込まれている; まだ医療保険を購入していない経済的困難を抱える患者については、H7N9 (鳥インフルエンザ) 特別救助基金で関連費用を解決する」と強調した。とすればこれは、ある保険に加盟している患者は救援基金の申請はできないということの意味なのか? 昨日衛生庁の関連者は、医療保険の支払い後に患者の家庭にまだ困難な点があれば政府に対して申請をすることは可能だと語った。「こういった事情から、経済的に困難な国民は金がないからといって治療を受けられないなどということはなく、必ず全力で治療にあたる、政府は『徹底的』にやる。」



12 日上午, 惠州三鸟市场开始休市, 停止一切活禽交易。南都记者陈伟斌 实习生 王澍 张文鹏 摄

鐘南山：香港への活禽類の提供停止の話は、現段階では根拠がない

会見後、記者は、「香港への活禽類の販売は影響を受けないのか？」という質問をしたが、鐘南山は現在全て正常なオペレーションが行われており、患者一人の発生の為に全体的な予防管理治療には影響はでない。省農業庁の検査でも現在 **H7N9** 陽性の鳥類は見つかっておらず、『もしこの状況で香港への活禽類の提供方法を変更するとしてもその根拠はまだ見当たらない』と答えた。

とすれば、香港マカオの住民はどうやってウィルスを予防するのか？ 鐘南山は「予防方法は、広東省と同様、まず活禽類との接触を可能な限り減らすことにありという。『この一例が見つかったことは、ウィルスが私たちの身の回りに存在していることを示している』」と語る。彼は、現在家禽の羽や糞便或いは飛沫等の形で人に伝染したという明確な証拠がないとはいえ、鳥類との接触歴は関連性があると語る。このほかに、香港やマカオの住民が広東省に来て、鳥類と接触した後にインフルエンザにかかるということもあり得るが「この時点で、すぐに抗インフルエンザ薬を使うこと。 **H1N1** か、**H5N1** か、**H7N9** かに関わらずどれも有効なので、少しでも早く使用することだ」と。

香港病院管理局の総行政経理劉少杯医師は、香港では患者が出てはいないとはいえ、**H7N9** 鳥インフルエンザの予防管理を緩めてはおらず、戦闘状態にあり、且つ関連のモニタリング制度を持っていると語る。

通報

省農業庁：鳥類の3万検体からはいまだ **H7N9** 検出されず

南都訊 昨日省農業庁は、**8月9日** 惠州市博羅県横河鎮でヒト感染 **H7N9** 鳥インフルエンザ患者が出た後、当地の農牧部門は患者が仕事をしていた横河鎮の総合農業貿易市場の鳥すべてと環境サンプル **103** 件を検査したところ **H7N9** 鳥インフルエンザウィルスは検出されなかったと発表。

同時に、惠州市は全市 **7** 県（区）の **69** 郷鎮（街道）の農業貿易市場や家禽卸売市場、家禽屠殺工場と鳥の飼育場にも全面的に抜き取り検査を実施し、これまでのところ家禽及び環境サンプル **4,888** 件を測定するも **H7N9** 鳥インフルエンザウィルスは検出されなかった。

全省各地の農牧部門は、**6** 月からこれまでに、**3** 万件の鳥類のサンプルを検査、うち東莞市では **1** 万件の鳥類サンプルを検査してみたが、**H7N9** 鳥インフルエンザウィルスは検出されなかった。

惠州衛生部門：濃厚接触者6名の医学観察を解除

南都訊

惠州のヒト感染 **H7N9** 鳥インフルエンザ患者周辺の濃厚接触者は **96** 人おり、うち **42** 人が医学観察対象となった。記者が昨日惠州市衛生部門から聞いたところでは、**8月12日** までに、既に横河衛生院 **6** 名の医学観察を解除、残る **36** 名の濃厚接触者からは異常が見つからなかった。患者の子供は若干の発熱があったものの治療後既に回復している。臨床専門家は、惠州市中心医院での隔離医学観察を継続することを建議しているとのことだ。

東莞関連鶏市場は休止・消毒

鳥類の検査結果は全て陰性、従業員からは発熱症状もなし

南都訊

広東省初のヒト感染 **H7N9** 患者中に関係した東莞橋頭鎮盛景鳥獣卸市場では市場の閉鎖と消毒が行われ、鳥類の出入りが止められているが、再オープンがいつになるかは未定だ。橋頭鎮政府は、昨日通知をだし、東莞市動物予防管理センターが前日盛景の三鳥獣卸市場で二度にわたり鶏の血液サンプル等を抜き取り検査したがサンプルからはウィルスは検出されなかった。同時に、調査により、これまでにこの市場で働いていた従業員たちには最近発熱現象や咳、のどの痛みなど流感様症状が出ていないことが分かった。

昨日午前 **10** 時頃、東莞橋頭鎮盛景の鳥類卸売市場内では、**15** 両の鳥運搬車両が整然と並び、販売業者の主人はぶらぶらと屋台前で携帯電話を弄び、市場内の作業員は皆マスクを着用していた。車両の出入りには消毒が必要であり、**60** 以上の鶏棚はその多くが空っぽの状態だった。橋頭鎮政府の関連責任者は、市民は『鳥と聞いて真っ青になる必要はない』、これまでに当該市場では二度にわたり鶏の抜き取りサンプル検査を行なっているが、**140** のサンプル全てで陰性となっており、**H7N9** 鳥インフルエンザウィルスは見つかっていないのだからと語った。

関連ニュース

北京で治療25日、河北省の **H7N9** 患者治らず

南都訊 記者 呉珊

北京朝陽医院は 12 日、7 月 18 日に華北から北京朝陽医院に受診しに来たヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ重症患者が、感染が深刻化し、多臓器不全に陥り救助の甲斐なく死亡したと発表した。

一度は好転の兆しがみられたが

61 歳の河北省廊坊蓁女性患者(FT#135)陳さんは、『発熱が 5 日、咳と呼吸困難が 2 日』続いたことから 7 月 18 日 18 時に廊坊市の 120 (日本の 119 に該当)により、北京朝陽医院に転送され、7 月 20 日にヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ重症患者と確診された。

北京朝陽医院の説明では、患者は、8 月 1 日に呼吸系統機能に好転の兆しがみられ、8 月 4 日午後人工呼吸器を外して自主呼吸機能が回復、感染部分の制御もできるようになり意識も戻って水を飲むこともできるようになった。8 月 9 日の再検査では H7N9 ウィルス核酸の測定結果は陰性となっていた。

但し、患者は 8 月 10 日に感染が悪化し始め、8 月 11 日に敗血症と肺血性ショックが急速に出現、多臓器不全に陥った。8 月 11 日には救助の甲斐なく 22:01 に死亡宣告がなされた。死亡理由は、ヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ肺炎(重症例)と急性呼吸器逼迫症候群並びに急性腎不全、敗血症と診断された。

病院側は得られた 3 つの『啓示』を発表：

この患者の病状進展と治療過程について、北京朝陽医院は 8 月 12 日の専門家の討論の後に三つの啓示を得たと発表した。

1. ヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ重症患者への抗ウィルス治療投与は依然として必要かつ有効なものであること。
2. 重症患者治療において、ウィルス感染に注意するだけでなく、多臓器機能の保護とサポートについて高度に注視せねばならないこと。
3. 重症患者に対しては、通常の呼吸支援が難しい状況かでは速やかに人工呼吸器(人工肺)治療が有効な措置となること。

南都記者 陽広霞 万蜜 劉輝龍 李鵬 実習生劉美雲 程申冬 通信員 羅伊珊 余麗平

<http://gd.sina.com.cn/news/m/2013-08-13/073431859.html>

Patient's son is still unclear if he is H7N9 or not: chicken market in problem closed

Sina Guangdong gd.sina.com.cn 2013-08-13 07:34 Southern Metropolis Daily

Concerned about new avian flu

Guangdong's first H7N9 case still has not clearly improved, his son no longer has fever again

Guangdong found the first case of H7N9 avian influenza, the patient (FT#136) is:

Name: Chen X,

Gender: Female,

Age: 51 years old,

Occupation: Engaged in poultry slaughter at Henghe town farmers market in Huizhou Boluo county

Date of Hospital Transfer: August 9, 2013 evening, transferred to Guangzhou Medical University Institute of Respiratory Diseases

Yesterday morning, the provincial health department held a Guangdong-Hong Kong-Macao informal meeting on prevention and controlling human avian influenza (H7N9). Lin Jinyan, the director of Provincial Center for Disease Control (CDC), said, as of now, the test results of patient's son are negative, chest X-ray, blood have no abnormality, but still cannot clear whether he is infected or not, further observations are required.

The patient's condition has not been clearly improved

Zhong Nanshan said,

"(The current condition) did not has the improvement, but did not see the obvious deterioration, and because the patient's lungs showed acute fibrosis, the condition cannot be referred to quick alleviation, and the key is to take protective artificial respiration now. He explained that "Protective" refers to the one hand to give her air, on the other

hand, we should pay attention to parameters; we cannot force too much, therefore, an experienced ICU doctor(s) was required on this side.

Should the Tamiflu treatment be continued? Zhong Nanshan said that when doctors continue to follow the patient's serum and respiratory secretions which have viral load, when the virus exists still a lot, we should consider usage of Peramivir. "Now the patient is relatively stable at a low level, so we do not want to quickly change the treatment for her." Zhong Nanshan said.

The biggest benefit of Peramivir is the same as that of Tamiflu, which can prevent the virus replication. However, Zhong Nanshan said that this drug is not used for so much in the world, so we need to be careful.

For the point that is everyone's concern, whether the patient's son is infected or not; Lin Jinyan, deputy director of provincial CDC said that since the patient's son had an emergence of a fever, and thus he became a key observation object in the close contacts, the doctor at all times concerned about his chest, blood and influenza test results. So far, his virus tests are all negative, chest X-ray and blood showed no abnormality. Lin Jinyan said, but still he cannot clear whether the child patient is infected or not, further observation should be continued.

Medicare reimbursement can be still applied for relief

The day before yesterday in the provincial government meeting, vice governor Lin Shaochun stressed that patient already have purchased health insurance, unified into the health insurance reimbursement; to those who cannot purchase health insurance due to the economic difficulties, the H7N9 special relief fund will implement the relevant costs.

Does that mean that patients who already has medical insurance cannot apply for the relief funds? Yesterday, the relevant staff of the health department said they can apply for the relief funds to the government in case the patient's family are to face a monetary trouble after medical insurance payment. "For this reason, those who have economic difficulties will not be allowed for treatment due to no money, however, to these persons have to be thoroughly treated well and government will be their pocket.

Zhong Nanshan: stopping the supply of live birds to HK does not have any basis

After the meeting, reporter asked questions, will the live poultry supply to Hong Kong be affected? Zhong Nanshan said that now everything is in normal operation, just only one case should never affect the overall prevention and treatment. Provincial Department of Agriculture tests show that H7N9 has not been detected positive for H7N9, "even if this is the case for changing the way of live poultry supply to Hong Kong, there is no evidence, too.

How should Hong Kong and Macao residents prevent the virus? Zhong Nanshan said that the prevention method is same as Guangdong, the first is not to contact live birds to a maximum extent, "founding out this case, it explains that the virus is still existing around us. He said that although there is no strict evidence to prove that it is transmitted through poultry feathers, feces or droplets, but the history of contact with birds has relation. In addition, Hong Kong and Macao residents once go to Guangdong and if there was onset when returned to home and if there is any contact with live birds, "do not hesitate, immediately take anti-flu drugs, regardless of H1N1, H5N1 and H7N9, it is useful and early use is the key."

The general manager of the Hong Kong Hospital Authority, Dr Liu Shao-huai, said that although there was no case found in Hong Kong, the prevention and control of H7N9 should not be ignored, further, in the alert stage, there is a corresponding monitoring system.

Notification

Provincial Department of Agriculture: H7N9 virus was not detected from 30 thousand poultry samples

Nandu News

Yesterday, the Provincial Department of Agriculture informed that after a H7N9 avian flu case (**FT#136**) was found in Henghe town of Bolu county in Huizhou city on August 9, 2013, the local agriculture and animal husbandry department collected and tested a total of 103 samples of all poultry and environmental samples in Henghe town's farmer's market where the case was working at, the result was no H7N9 avian flu virus was detected.

At the same time, Huizhou City organized, conducted a comprehensive sampling test to the farmers markets, poultry wholesale market, poultry slaughtering plants and poultry farms in the city's seven counties (districts) of 69 township (street), as of now, 4888 poultry and environmental samples was tested, however, H7N9 avian flu virus has not been detected.

Since June, the province's agriculture and animal husbandry departments have examined nearly 30,000 poultry samples, of which, nearly 10,000 samples of poultry samples were from Dongguan city and there is no sample H7N9 avian influenza virus was detected.

Huizhou health department: 6 close contacts are lifted their medical observation

Nandu News: 96 close contacts of Huizhou's H7N9 avian flu case were found, of which 42 people needed to carry out medical observation. Reporter learned yesterday from the health sector in Huizhou City, as of August 12, Henghe Health Center's six medical staffs were lifted their medical observation, the remaining 36 have not shown

any abnormality. The patient's son once had a low-temperature, but had recovered after treatment. Clinical experts recommend that they should remain in Huizhou City Central Hospital for isolation medical observation.

Dongguan's involved chicken farm: Closed and Disinfected Poultry test results are all negative, workers do not have fever symptoms

Nandu News

Dongguan's Qiaotou town Shengjing poultry wholesale market where Guangdong's first H7N9 case was working, was disinfected, poultry goods have been stopped for its transportation, the resumption time is not decided yet.

Qiaotou town government yesterday informed that the Dongguan City's animal control and control center the day before yesterday, at Shengjing poultry wholesale market, collected chickens' blood specimen twice, the test results are all negative. At the same time, after their investigation, the market has not find any employees there who has shown fever, cough and/or sore throat and other flu-like symptoms.

10 o'clock yesterday morning, at Dongguan Qiaotou Shengjing poultry wholesale market, 15 ladle trucks to carry chickens were neatly placed, chicken stall owner was lazily sitting in front of his stall and playing with the phone, the market staff all wore protective masks. Vehicles to get out of the market should be disinfected, many of more than 60 chicken cages were empty. Qiaotou town government official said, the public do not need to "talk about bird, face color change", the market has been carried out sample inspection twice, and all the 140 samples were "negative", H7N9 avian influenza virus was not detected.

Related news

25 Day-Rescue in Beijing: H7N9 patient from Hebei Died

Southern News Reporter: Wu Shan

Beijing Chaoyang Hospital, on August 12, 2013, announced that a severe H7N9 avian flu case (**FT#135**) from Hebei to Beijing Chaoyang Hospital on July 18, 2013 has died because her symptom get worsen (ingravescence), and due to multiple organ failure.

There was a sign of improvement

61-year-old Hebei Langfang female patient Ms. Zhang, due to "fever 5 days, cough, difficulty in breathing for two days" at 18:00 on July 18, 2013 was transferred from Langfang City, by 120, to Beijing Chaoyang Hospital, and on July 20, 2013, she was diagnosed as a severe case of H7N9 avian flu.

Beijing Chaoyang Hospital explained that, August 1, once the patient seemed to improve the respiratory function, August 4, 2013, she can be intermittent from the ventilator for spontaneous breathing function to restore exercise, infection seemed to be under their control, consciousness recovered, and can eat and drinking water.

August 9, 2013, reviewed H7N9 virus nucleic acid test results turned to be negative.

But on August 10, 2013, patient condition got worsen again, August 11, rapidly developed sepsis, lead to infection toxic shock and multiple organ failure.

August 11, 2013, at 22:01, she was pronounced dead.

Death diagnosis was for human infection H7N9 avian influenza pneumonia (severe cases), acute respiratory distress syndrome, acute renal failure, infection, toxic shock.

The hospital announced three enlightenments

Beijing Chaoyang Hospital's experts, after discussion in August 12 after the expert discussion on the case of the process of development and treatment of the disease, announced three enlightenments:

- 1) Antiretroviral therapy is still necessary and effective for severe case(s) of H7N 9 avian influenza.
- 2) For the treatment of severe cases, not only paying attention to the treatment of viral infection, but also a high degree of attention should be paid on the protection of multiple organ function and support.
- 3) For severe cases, in case that conventional mechanical ventilation support is difficult, hospitals should take timely effective measures such as application of extracorporeal lung (artificial lung) which is an effective measure.

..... 以下是中国語原文

患者儿子是否感染 H7N9 尚不能明确 涉事鸡场休市

新浪广东 gd.sina.com.cn 2013-08-13 07:34 南方都市报

关注新型禽流感

广东首例 H7N9 患者病情仍未有明确好转, 其子未再发烧

广东出现首例人感染 H7N9 禽流感, 患者 (**FT#136**) 陈某某, 女, 51 岁, 在惠州博罗县横河镇农贸市场从事

家禽宰杀工作，8月9日晚上连夜转至广州医科大学呼吸病研究所救治。昨日上午，省卫生厅召开粤港澳防治人禽流感(H7N9)交流会议。省疾控中心副主任林锦炎表示，截至目前，患者儿子病毒检测都为阴性，胸片、血常规也无异常，但还是不能明确他是否感染，要继续进一步观察。

患者病情仍未有明确好转

钟南山说，“(目前病情)没有明确的好转，但是没有看出来明显的恶化”，而由于病人肺部出现急性纤维化，病情无法很快缓解，现在关键是采取保护性的人工呼吸。他解释，“保护性”是指一方面要给她空气，另一方面要注意参数，不能用力过猛，所以这方面需要经验丰富的ICU医生。

提高达菲剂量的治疗方法是否继续使用？钟南山说，医生在不断跟进患者血清和呼吸道分泌物的病毒载量，如果病毒还是很多，要考虑用帕拉米韦。“现在病人情况相对在低水平上稳定，所以我们不想很快改变对她的治疗方法。”钟南山表示。

帕拉米韦最大的好处与达菲一样，可以防止病毒的复制。不过，钟南山说，这个药在全世界用得很少，所以需要谨慎。

对于大家都关注的患者儿子是否感染，省疾控中心副主任林锦炎表示，此前患者儿子出现过一阵发烧，因而成为密切接触者中的重点观察对象，医生在时刻关注他的胸片、血常规和流感检测结果。到目前为止，他的病毒检测都为阴性，胸片、血常规也无异常。林锦炎说，但还是不能明确他是否感染，要继续进一步观察。

医保报销后仍可申请救助

前日在省政府会议上，副省长林少春强调，患者已购买医保，统一纳入医保报销；未购买医保的经济困难患病者，在H7N9专项救助基金中落实解决相关费用。那是否意味着有了医保的患者不可以再申请救助基金？昨日卫生厅相关工作人员称，医保支付过后患者家庭如果还存在困难，仍可向政府申请救助金。“在这个事情上，经济困难的群众不会因为没钱而不治疗，一定会全力救治，政府会‘兜底’。”

钟南山：叫停活禽供港暂无根据

会后记者提问，供港活禽会不会受到影响？钟南山说，现在一切都在正常运作当中，不会因为一个病例影响整体的防控治疗。省农业厅检测显示现在禽类里并未检出H7N9阳性，“如果是这个情况供港活鸡做法改变的话，还是没有根据的。”

那港澳居民应该如何预防病毒？钟南山说，预防方法和广东一样，首先是尽量少接触活禽，“发现这一病例，说明病毒还是存在我们的身边。”他说，尽管现在没有严格的证据证明是通过家禽的羽毛、粪便或飞沫等方式传染给人，但与禽类接触史有关。另外，香港、澳门居民来过广东，接触过禽类后回去有流感，“这个时候不要犹豫，立即用抗流感的药物，不论H1N1、H5N1、H7N9都是有用的，早点用。”

香港医院管理局总行政经理刘少怀医生说，虽然香港没有出现病例，但是对H7N9的防控并未放松，也在戒备状态当中，并有相应的监测制度。

通报

省农业厅：3万禽类样品均未检出H7N9

南都讯 昨日省农业厅通报，此前在8月9日惠州市博罗县横河镇发生人感染H7N9禽流感病例后，当地农牧部门就对患者工作的横河镇综合农贸市场的全部禽只和环境样品共103份样品进行检测，未检出H7N9禽流感病毒。

同时，惠州市组织对全市7个县(区)的69个乡镇(街道)的农贸市场、家禽批发市场、家禽屠宰厂和养禽场进行了全面抽样检测，截至目前，共检测家禽和环境样品4888份，也未检出H7N9禽流感病毒。

从6月份以来，全省各地农牧部门已检测近3万份禽类样品，其中东莞市检测近1万份禽类样品，均未检测到H7N9禽流感病毒。

惠州卫生部门：6名密接者解除医学观察

南都讯 惠州人感染H7N9禽流感病例(FT#136)周边密切接触者96人，其中42人需要进行医学观察。记者昨日从惠州市卫生部门了解到，截至8月12日，已对横河卫生院6名医护人员解除医学观察，其余36名密切接触者均未出现异常。患者儿子曾出现低烧状况，治疗后已经恢复。临床专家建议其继续留在惠州市中心医院进行隔离医学观察。

东莞涉事鸡场 休市消毒

禽只化验结果均为阴性，从业人员未现发热症状

南都讯 广东首例人感染H7N9病例中，涉事的东莞桥头镇盛景禽畜批发市场实行休市消毒，禽货只出不进，

复市时间未定。桥头镇政府昨日给出通报称，东莞市动物防控中心前日从盛景三鸟批发市场两次抽取鸡血样本，样本化验结果均为阴性。与此同时，经调查，目前暂未发现该市场的从业人员近期曾出现发热、咳嗽、咽痛等流感样症状的情况。

昨日上午 10 时许，东莞桥头镇盛景三鸟批发市场内，15 辆运鸡货车整齐地摆放着，鸡档老板懒散地坐在办公台前，玩弄着手机，市场内工作人员全部戴上防护口罩。车辆进出都要消毒，60 多个鸡栏大部分已清空。桥头镇政府相关负责人说，市民无需“谈禽色变”，目前在该市场已进行两次针对禽只的抽样检查，140 份样本均为“阴性”，未发现 H7N9 禽流感病毒。

相关新闻

在京抢救 25 天 冀 H7N9 患者不治

南都讯 记者吴珊 北京朝阳医院 12 日称，7 月 18 日从河北来北京朝阳医院就诊的人感染 H7N9 禽流感重症患者(FT#135)，因感染加重、多器官功能衰竭，抢救无效死亡。

一度出现好转迹象

61 岁的河北廊坊女性患者张某，因“发热 5 天，咳嗽、呼吸困难两天”于 7 月 18 日 18 时由廊坊市 120 转至北京朝阳医院，并于 7 月 20 日被确诊为人感染 H 7N 9 禽流感重症病例。

北京朝阳医院介绍，8 月 1 日患者一度出现呼吸系统功能好转迹象，8 月 4 日后可间断脱离呼吸机进行自主呼吸功能恢复锻炼，感染得到部分控制，神志恢复清醒，可以进食饮水。8 月 9 日复查 H 7N 9 病毒核酸检测结果为阴性。

但 8 月 10 日患者再次出现感染加重，8 月 11 日迅速发展为脓毒血症、感染中毒性休克，进而导致多器官功能衰竭。8 月 11 日因抢救无效于 22:01 宣布临床死亡。死亡诊断为人感染 H 7N 9 禽流感肺炎(重症病例)、急性呼吸窘迫综合征、急性肾功能衰竭、感染中毒性休克。

院方公布三点启示

就该病例的病情发展演化和救治过程，北京朝阳医院在 8 月 12 日的专家讨论后公布了三条启示：

- 一是抗病毒治疗对于人感染 H 7N 9 禽流感重症患者依然是必要的也是有效的。
- 二是对于重症病例治疗中除关注治疗病毒感染外，还应高度关注多脏器功能的保护和支持。
- 三是对于重症病例，在常规机械通气支持困难的情况下，及时应用体外膜肺(人工肺)治疗是有效的措施。

本版采写(除署名外)：

南都记者 阳广霞 万蜜 刘辉龙 李鹏 实习生刘美云 程申冬 通讯员罗伊珊 余丽平